

新OSを搭載したAndroidスマホで『solar-monitor.local』または『solar-monitor2.local』に接続できない場合の手順



— 『Network Analyzer』 アプリ編 —

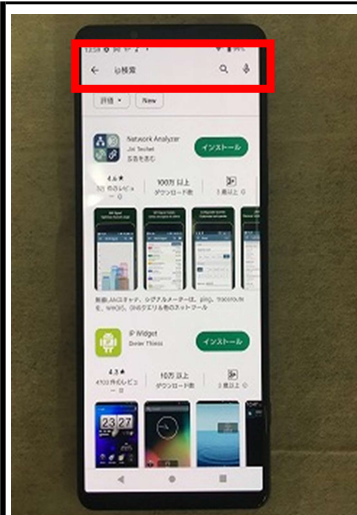
※本手順では、最新のAndroid OSを搭載のスマホで、別途ご紹介しているIPアドレス検索アプリ「DNS Host Search」で送信ユニットのIPアドレスが表示されない、またはPlayストアでアプリを発見できない等の場合に、別のアプリを用いてIPアドレスを検索する手順を紹介します。



※この設定は右のQRコードから動画でもご確認頂けます。

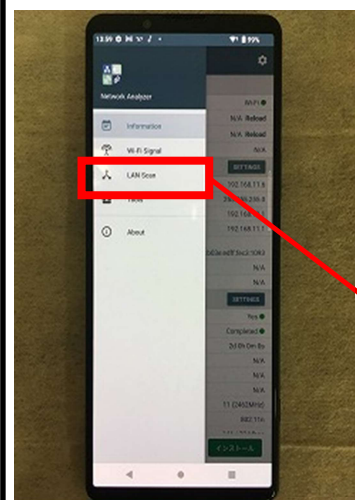
※2023年3月末時点で、Playストアに掲載されているAndroid OS12・13で使用可能なIP検索アプリを紹介していますが、弊社で提供しているものではありませんので、画面の遷移・利用期間やご使用に関するいかなる保証も致しかねますことをご了承ください。ご紹介したアプリがご使用になれない場合、Playストアで「IP検索」・「IPアドレス検索」などのキーワードでアプリを検索し、適宜ご使用のうえご使用環境下での送信ユニットのIPアドレスの特定をしてください。

手順の写真	設定手順
 <p>緑の点滅</p>	<p>【事前確認】 送信ユニットとルーターが確実にLANケーブル接続しているか(情報コンセント等の集中情報盤ではジャックに間違いがないか)、送信ユニット内のLANケーブル差込口の右上にある通信確認用LEDが点灯または点滅しているか確認します。</p>
	<p>①Androidスマホの「Playストア」を開きます。</p>

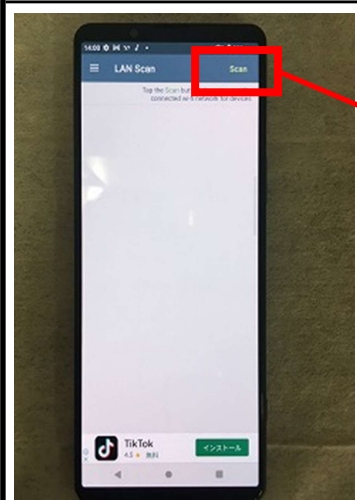
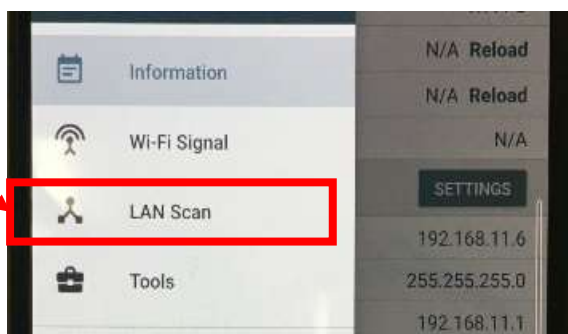


② 検索欄に「IP検索」または「ネットワークアナライザー」と入力して検索し、表示されたアプリのリストから「Network Analyzer」の「インストール」をタップします。

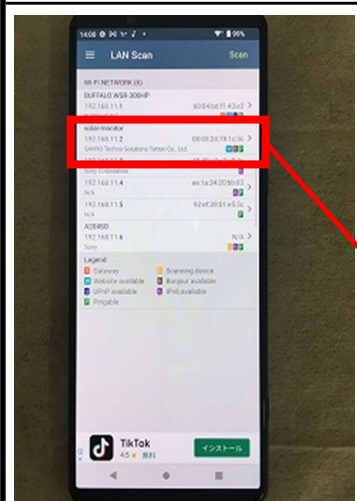
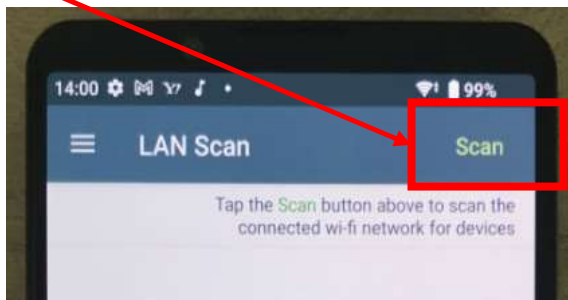
インストールが完了したら「開く」をタップしてアプリを起動します。



③ 「Network Analyzer」アプリが起動したら「LAN Scan」をタップします。

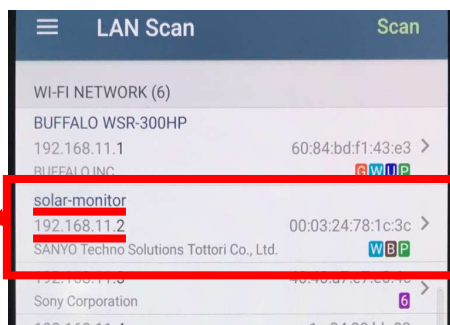


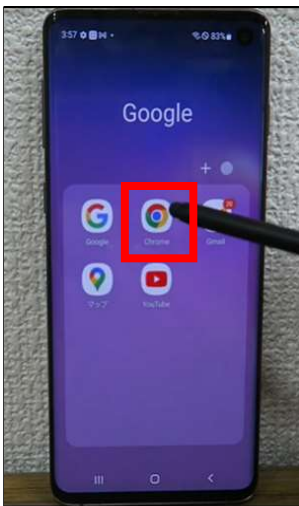
④ LAN Scanの画面で右上の「Scan」をタップします。



⑤ アプリにご自宅のWi-Fiルーターに接続された機器の一覧が表示されたら、「solar-monitor」を探し、IPアドレスをメモします。

※この事例のIPアドレスは「192.168.11.2」と表示されていますが、ご使用のWi-Fiルーターや接続されている機器の数などによりこの値は変化します。





⑥「Network Analyzer」アプリを閉じ、ご使用されているブラウザ (Chrome等)を起動します。



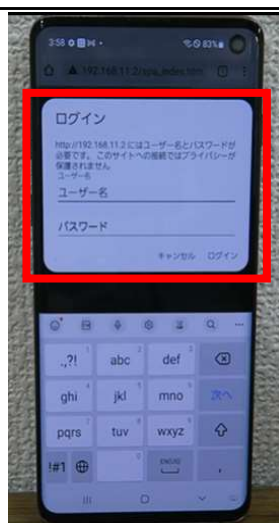
⑦ブラウザの検索欄に、以下のように入力します。

http://(先ほどメモした送信ユニットのIPアドレス)/

この例の場合では

http://192.168.11.2/

を入力しています。



⑦ログイン画面が表示されたら、

ユーザー名の欄に小文字で

user

パスワードの欄に数字で

12345678

を入力して「ログイン」をタップします。



⑧このように太陽光発電のデータが表示されたら完了です。

次回以降のために、ブックマークやホーム画面に追加等でショートカットを作成されることをお勧めします。

